



2020年7月22日

各位

会社名 B-R サーティワン アイスクリーム 株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡辺 裕明
(コード: 2268、東証 JASDAQ)
問合せ先 執行役員 管理本部長 兼 経営管理部長 肥沼 邦幸
(TEL 03-3449-0331)

2020年12月期 第2四半期累計業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正
及び配当予想の修正並びに役員報酬の一部減額に関するお知らせ

2020年2月4日に公表いたしました2020年12月期第2四半期累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2020年12月期通期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想及び2020年12月期の配当予想の修正並びに役員報酬の減額について、併せてお知らせいたします。

なお、本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、今後の様々な原因によって予想数値と異なる可能性があります。

1. 業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正について

(1)2020年12月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異
(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,250	百万円 △80	百万円 △30	百万円 △30	円 銭 △3.11
今回実績(B)	7,759	△202	△153	△63	△6.59
増減額(B-A)	△1,491	△122	△123	△33	—
増減率(%)	△16.1	—	—	—	—
(ご参考) 前第2四半期実績	8,675	△173	△110	△69	△7.22

(2)2020年12月期通期業績予想の修正

(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,700	百万円 520	百万円 790	百万円 410	円 銭 42.55
今回実績(B)	17,940	100	360	90	9.34
増減額(B-A)	△1,760	△420	△430	△320	—
増減率(%)	△8.9	△80.8	△54.4	△78.0	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	19,317	515	777	439	45.59

(3)差異及び修正の理由

第1四半期の損益は好調に推移しておりましたが、第2四半期は新型コロナウイルス感染症の拡大により政府から緊急事態宣言が発令されました。これにより、約1,100の店舗の多くが立地しているショッピングモールの営業が自粛され、アイスクリームの出荷に大きなインパクトが生じました。5月2日(土)には、一時休業店が370店、時間短縮営業店が563店の合計で933もの店舗にその影響が拡大しました。これに対し、徹底したコストの見直しを実施し、販売費及び一般管理費を大幅に削減いたしました。しかしながら、売上高の減少に伴う利益の減少をカバーすることが出来ず、第2四半期累計の実績は業績予想を大きく下回りました。しかしながら、通常営業を継続している店舗の平均売上高は前年比100%近くで推移しております。

今後の業績につきましては、時間短縮営業の継続や、政府方針に則して人の密集を避けるため大型キャンペーンの実施を自粛することなどの状況を鑑み、通期の売上高や利益が前回発表予想を下回ることは避けられないものと予想しております。一方で、コスト削減への取り組みを継続して実施し、利益の回復に努めてまいります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2020年2月4日発表)	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 30.00
今 回 修 正 予 想	—	10.00	—	10.00	20.00
当 期 実 績	—	—	—		
前 期 実 績 (2019年12月期)	—	15.00	—	15.00	30.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主への利益還元を重視し、業績等を勘案しつつ安定した配当政策を実施して行くことを基本方針としております。

今期の業績は、「業績予想の修正」でご説明したとおり、店舗の一時休業や営業時間短縮の影響により大幅な減収・減益となる見込みですが、通常営業を継続している店舗の平均売上高は前年比100%近くで推移しており、来期の業績については回復するものと見込んでおります。

そこで、安定した配当を継続することが第一と考え、第2四半期末の配当金は減額とさせていただきますが、配当は実施する予定といたします。今後も業績動向に応じた配当政策を継続してまいります。

3. 役員報酬の減額について

2020年12月期通期業績と配当予想の修正内容を真摯に受け止め、役員報酬を以下のとおり自主返上することいたしました。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| (1) 代表取締役会長 | 月額報酬の25%を自主返上 |
| (2) 代表取締役社長、取締役副社長 | 月額報酬の20%を自主返上 |
| (3) 常勤監査役 | 月額報酬の10%を自主返上 |
| (4) 報酬減額の対象期間 | 2020年7月から2020年9月まで |

以上